



# 三島 広報

な あ ろ る ほ ど こん な 姿 が

## 町のすがた

(6月1日現在)

人口	男	3,330人(+9)
	女	3,533人(+2)
	計	6,913人(+7)
世帯数		1,553 (+1)

( )は5月1日との比較

発行 昭和51年6月15日  
新島県三島郡三島町役場  
印刷 長岡市北越印刷社

新潟日報社提供



### 家具・調度品 (中)

長く寒い冬を越さなければならぬ雪国の「採暖の工夫」についてふれてみましょう。  
近代的な暖房以外には「まき」を燃す方法と木炭をたく方法との二つが主であった。  
炉(ろ)は農村では、最も重要な暖房設備で、家ごとにと冬分のまきの量をあらかじめ見当をつけておき、秋からまきを採り家の裏や、軒下に積んでおいた。  
普通、板の間に設けられるのが

普通であったが、土間の一部にもう一つの炉を設けた家もあった。土間の炉は使用人や仕事者の休憩のときに用いるなど、使い分けられていた。  
炉の火の管理は最も重要なことで、火種をたやさないようにするのが肝要であった。  
火鉢(ひばち)には桐火鉢、箱火鉢、長火鉢、瀬戸火鉢などが用いられた。  
こたつには、切りこたつと置きこたつとがあり炭火とともにまきのおきが利用された。



火鉢



### オシラセ

## 障害年金、障害福祉年金 請求もれはありませんか!

心身に障害がある人で、「まだどこからも年金をもらっていない。」という人はありませんか。  
国民年金に入ってから障害者になった人や生れつき、あるいは二十歳になる前の病気やケガなどで障害になった人は、国民年金に加入してからの障害者年金や障害福祉年金が支給されます。  
支給の対象となるのは手、足、目、耳、精神などのあらゆる障害で、その程度がおおむね身体障害者手帳の三級(下肢障害など)以上の人です。  
以上にあてはまる場合は、このほか他の支給条件もありませんが、身体障害者手帳をお持ちの人、あるいは「どうもあてはまりそうだが」という人はまず、最寄りの年金委員さんなどにおたずねになってください。  
国民年金委員さんとは、

国民年金に加入してからの障害者年金や障害福祉年金が支給されます。支給の対象となるのは手、足、目、耳、精神などのあらゆる障害で、その程度がおおむね身体障害者手帳の三級(下肢障害など)以上の人です。以上にあてはまる場合は、このほか他の支給条件もありませんが、身体障害者手帳をお持ちの人、あるいは「どうもあてはまりそうだが」という人はまず、最寄りの年金委員さんなどにおたずねになってください。

そんなとき、いつでも相談にのってくれるのが「国民年金委員」さんです。  
町では、各区長さんがこの委員の委嘱を受けておられます。そして地域のみなさんの国民年金の各種手続きや保険料の集金、その他年金についてよく相談相手となってもっています。  
したがって年金委員さんは、町とみなさんのパイプ役として国民年金には欠かせない人たちです。どうぞ、いつでもお気軽に国民年金委員さんにご相談、あるいはおたずねになってください。  
また、国民年金係の窓口でも、いつでもご相談に応じています。

### 六月中に児童手当の現況届を

現在児童手当を受給されているかたは、毎年六月一日現在の養育の状況を六月中に届けていただくようになっています。  
お手数でも印かんと保険証を持参のうえ、役場の福祉係(または支所)で手続きをしてください。未届けのかたは六月分以降の手当は支給されることがありますのでご注意ください。



### 郵便受箱の名札を書き替えて!!

郵便局では、みなさんの大切な郵便物を汚さないよう、しかも正確にお届けするよう十分注意しております。郵便受箱がないと、せ

つかくお届けしても玄関先などに置かれたため、風に飛ばされたりしてぬれたり汚れてしまうことがあります。ぜひ郵便受箱はお備えを。さらに家族全員の郵便物を入れるものから、新しく家族とされた人がある場合や、古くなって読めない「名札」を書き替えてくださるようお願いいたします。最後にもう一つ、郵便受箱と犬はできるだけ離していただけないでしょうか。

### 6、7月衛生行事

月日	種目	対象者	ところ	とき
6.23	乳児検診	生後3ヶ月~1才未満の乳児	総合福祉センター	12.30~14.00
6.29	二才児検診	49.1.1~49.6.30生れの幼児	〃	〃
7.1	循環器検診(成人病)	鳥越、七日市、中条、新保	三島町体育館	9.00~11.30
		上岩井、吉崎、大野、下河根川、瓜生	〃	13.00~15.30
7.2	〃	脇野町、蓮花寺	〃	9.00~11.30
		中永、上条、逆藤、谷、氣比宮、宮沢	〃	13.00~15.30
7.9	妊婦検診	妊婦	総合福祉センター	13.00~15.00

※ 循環器検診については個人通知いたします。

### 「アメリロー掃デー」

6月20日

- ◇ 緑の大敵、アメリカシロヒトリの発生時期が迫っています。
- ◇ 「果どり作戦」を部落ぐるみで実施してください。
- ◇ ふ化した幼虫の薬剤散布は6月下旬~7月上旬が適期です。

### 保母試験準備講習会

- ◇ 保母資格の取得を旨とする人たちのための基礎講習会が7月5日から6日間、新島市で開催されます。
- ◇ 受講について詳しいことは6月20日まで福祉係にお問い合わせください。

### 季節の話 ゆかた

私たちの生活を見回してみると、夏の代りにカーペットになっていたり、或いはすだれがブラインドになったり、すべて洋式のものが増えていって、すだれがなくなると、ゆかたに一度はそでを通したくなるものです。  
生活様式が変わってもゆかたを捨てきれないというのは、やはり湿気が多い日本の風土から生まれた衣類であるからであり、じめじめとうっとうしいこの季節になると、木綿のサラッとした風合がなつかしくなるからだとはいえるでしょう。  
夕食も案外早く済んだ、外はまだ明るい、そんな時ゆかたに着換えて自分自身の気分転換をする一方、まわりをパッと華やいだ雰囲気にしてみましょう。  
ゆかたを選ぶポイントはあまりゴテゴテしたような柄を避け、むしろあっさりとした白と紺の染め分けものが結局のところアキが来ず長もちさせるコツといえます。  
柄の選び方にも年相応のものより、ちょっと派手な感じのものにしましょう。  
ともかくゆかたは庶民のものが大切。男の人は兵子帯で、子どもたちは三尺帯で、また娘さん以上の婦人はいつもよりやや胸高に帯をしめ、スラリとした感じに着こなしましょう。  
親子そろって夏の夜のひととき、うちわを片手に、素足にげたばき、日本人ならではの感触を楽しんでください。

